

大浜小だより

NO.6

令和2年7月30日(木)

玉名市立大浜小学校

校長 寺岡 伸義

初めての集会



今年度は、新型コロナウイルス感染防止のために、業間活動を7月まで中止していました。そのため、7月14日実施した児童集会が、今年度初めての体育館に全児童による集会になりました。ソーシャルディスタンスに配慮して実施しました。実行委員会の児童がしっかり進行してくれました。マスクをしたままでは声が響かないので、今後、発表する児童はマウスシールドやフェイスシールドを付けさせたいと思います、準備しています。

次の集会は、「夏休み前集会」です。今年度初めての校長講話を行います。感染レベルが上がっているため、換気等に配慮しながら、5分間程のプレゼンをマウスシールドを付けて行う予定です。児童には、短い夏休みだからこそ、病気やケガで無駄にすることなく1日1日を大切に過ごしてほしいと伝えたいと思います。

また、最後にマスクを付けたままで、校歌を聞かせる予定です。実は、今年度、全児童で校歌を歌ったことはありません。新型コロナウイルスの影響の大きさを今更ながら感じます。

ツバメの巣立ち

前号で、1階ホールに巣を作ったツバメを紹介しましたが、そのツバメが巣立ちました。

ツバメが巣を作り始めたのが6月5日。学校再開とほぼ同時でした。そして7月21日には飛び始め、夏休みが始まる前の29日には巣立ちました。

毎日、あわただしく過ごす中で、成長していくツバメの姿は、私たちに安らぎを与えてくれました。また、時間が確実に過ぎていることを感じる事ができました。この間、児童もツバメに負けないくらい成長してくれたと思っています。



地域を学ぶ

今年度は、これまで学習してきた「玉名学」の学習がなくなったので、社会科や総合的な学習の時間で地域学習に力を入れています。そこで、学習内容からいくつか紹介します。

〇3年社会科 地図の学習から



7月22日の昼休みに、3年生が社会科で学んだ地域のことを発表してくれました。私も含め、事前に全職員へ案内状を送ってくれたので、見に行きました。どのグループも、絵地図や学習シートを使って、とてもはきはきとした口調で、すばらしい発表をしてくれました。

〇5年総合的な学習の時間「菊池川学習」から



5年生は、戸寄さんをはじめ、菊池川流域協議会の皆さんにお世話になりながら、今年度から新たな「菊池川学習」に取り組んでいます。この写真は、単元導入の際に、課題発見のために校外学習に出かけたときの写真です。干潟に膝まで足を取られ、思い通り歩けなくなったようです。この学習には、ひまわりテレビの取材が入っています。

